

概要

GRX-CCO-8は外部AV装置コントロールや電動式カーテン・シェードを GRAFIK Eye[®] (グラフィックアイ) コントロールユニットに接続する8つの無電圧接点信号出力端子を備えています。さらに、無電圧接点信号を入力接点とする電動式カーテン・シェードコントロールも制御できます。

GRX-CCO-8には、シーン制御及びゾーン制御の2つの制御方法があります。シーン制御の場合、GRX-CCO-8は1つ又は複数のグラフィックアイ・コントロールユニットに割り当てられ、そのコントロールユニットシーンが選択されると出力が1つ閉じられます。(複数の出力を同時に閉じることはできません。)

ゾーン制御*の場合、GRX-CCO-8の出力端子はグラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンに割り当てられます。異なるGRX-CCO-8の出力端子は異なるグラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンに割り当てることが可能です。GRX-CCO-8の出力端子は割り当てられたグラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンの照度によって開いたり閉じたりします。

*ゾーン制御で電動式カーテン・シェードをコントロールする場合、カスタム仕様のグラフィックアイ・コントロールユニットが必要です。ルutronにお問い合わせください。

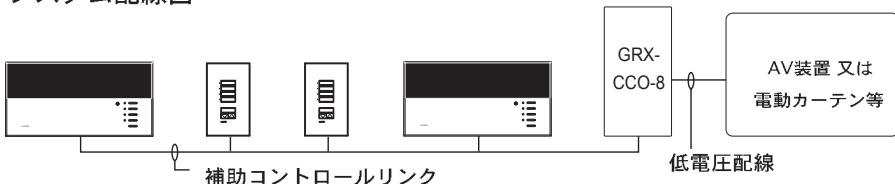
特徴

- 使用モードにより、通常オープンになる接点 (NO) 及び通常クローズになる接点 (NC) の両方を備えています。
- 出力接点信号は、一時的又は継続を選択できます。
- シーン制御では、出力端子を、グラフィックアイ・コントロールのどのシーンにも対応させることができます。
- ゾーン制御では、出力端子を個別出力又は電動式カーテン・シェードチャンネルとして設定できます。
- 電動式カーテン・シェードチャンネルとして設定された出力端子を OPEN、CLOSEに、又はOPEN、CLOSE、STOPに設定できます。
- マニュアル制御ボタンを使用すれば外部機器との動作確認ができます。

仕様

- 動作電圧DC12V - 24V、低電圧配線
 - 室温 0~40℃以下、相対湿度 90%以下 (無結露)、一般屋内専用
- | 出力定格 | 供給電圧 | 抵抗負荷 |
|------|--------|------|
| | 0~30V | 1.0A |
| | 30~42V | 0.5A |

システム配線図



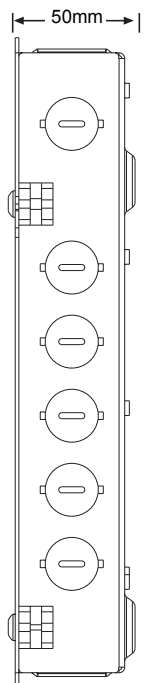
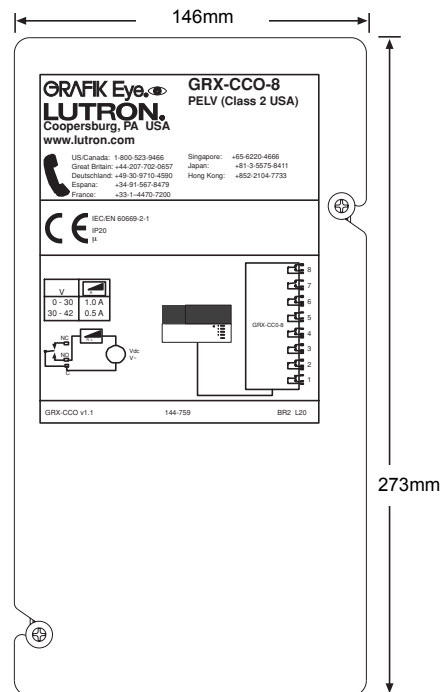
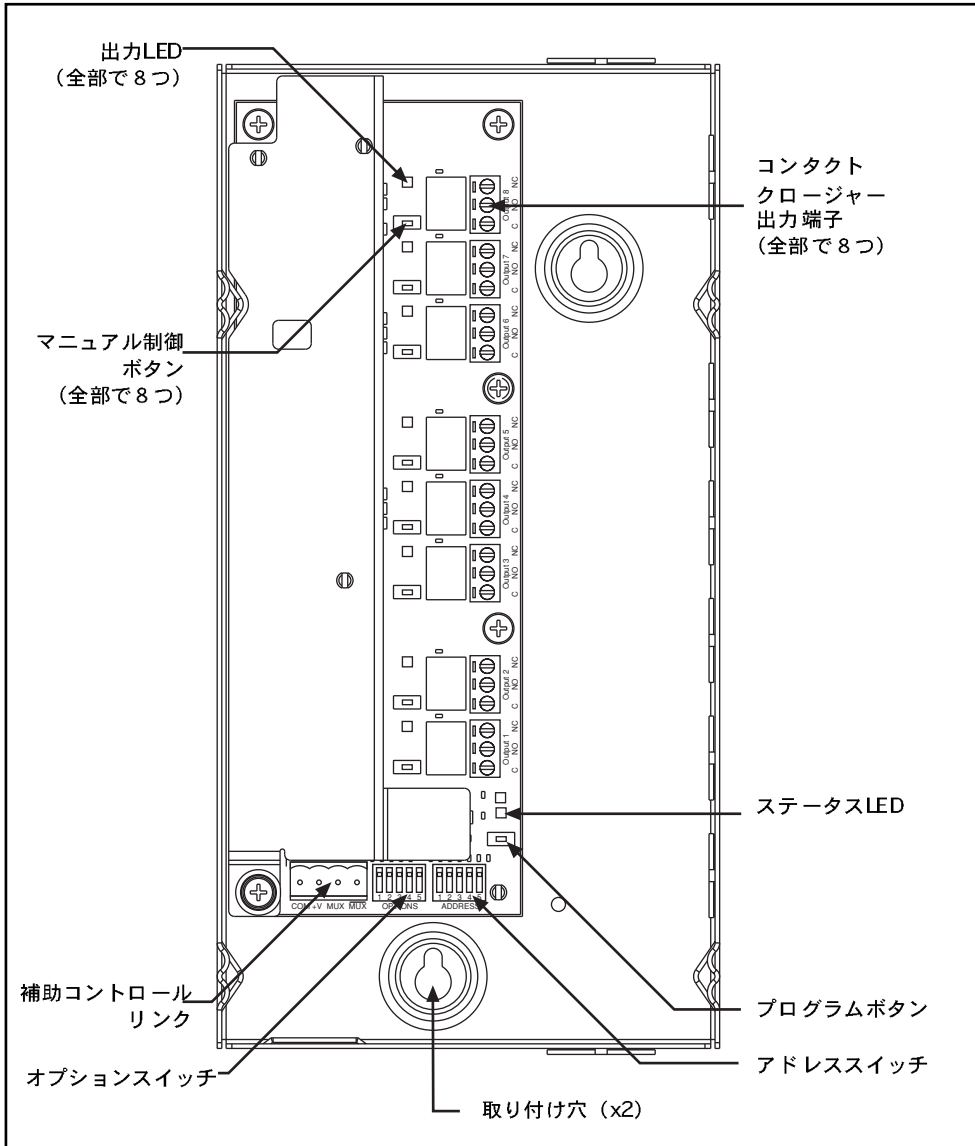
取付け方法

ユニットの取付け

- GRX-CCO-8の取付けは、電気工事の資格を有する方が行なうようにしてください。
- 室温が0~40℃、相対湿度90%以下となる一般屋内に取り付けてください。
- 汚れのない乾燥した場所に固定してください。
- 十分な強度のある壁面に取り付けてください。
- 接続するAV装置や電動式カーテン・シェードコントロールが必要とする最大の配線長をご確認のうえ、その範囲内にGRX-CCO-8を取り付けてください。

1. 2つのネジをゆるめて上部カバーを取り外します。
2. GRX-CCO-8をテンプレートにして、壁の表面に2つの穴の印を付けます。
3. ドリルで穴をあけます。
4. M8ネジを2つ使ってGRX-CCO-8を固定します。(ネジは別途お求めください。)

内部図と寸法



(カバー付きの状態)

配線



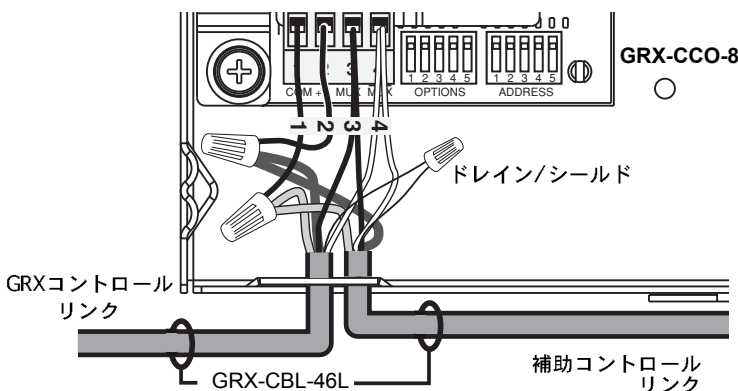
危険！作業する前に必ずブレーカーをオフにしてください。
ケガや事故につながる危険があります。

- 100V電源を低電圧端子に接続しないでください。配線ミスにより、ケガをしたり、他のコントロールや各機器が壊れる可能性があります。
- 補助コントロールリンクの配線仕様は、グラフィックアイ・コントロールユニット取付説明書も参照してください。
- 取付けにあたっては、国や地域の電気関連の規格をご確認のうえ、適切に行なってください。
- システムの制限
 - 1システムあたり、グラフィックアイは8台まで
 - 1システムあたり、補助コントロールは16台まで
 - 1システムあたり、シェードコントロールは8台まで
 - 1台のグラフィックアイ3000シリーズ・コントロールユニットが電源を供給できる補助コントロールは3台まで
 - 配線の長さは最長600m（但し、太さによって変わります。）
 - 使用温度は0℃～40℃（一般屋内専用）
- 補助コントロールの配線
 - GRX3000シリーズ：当社推奨電線 GRX-CBL-346Sをご使用いただくか、CVVS1.25mm² 2芯を1本とバルデン87761を1本ご使用ください（最長150m）。
 - GRX4000シリーズ：GRX-CBL-46Lをご使用いただくか、CVVS3.5mm² 2芯を1本とバルデン87761を1本ご使用ください（最長600m）。
 - 電源線：1番/2番端子、DC12V～DC24V。
 - 信号線：3番/4番端子、シールド付きツイストペア。
- 2番端子（電源線）は、グラフィックアイ3000シリーズのコントロールユニット間で接続しないでください。

補助コントロールリンク - GRX-CCO-8 からグラフィックアイ・コントロールユニットへ

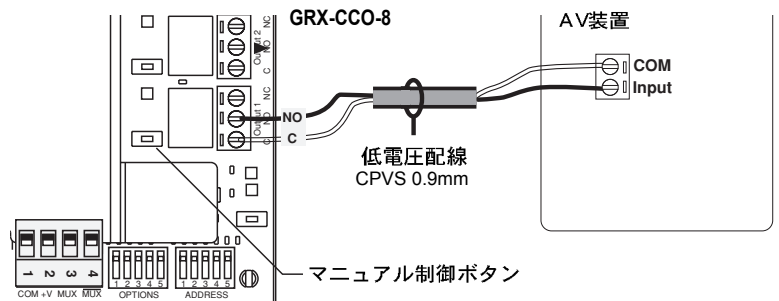
GRX-CCO-8の配線は、配線方法は、使用するグラフィックアイ・コントロールユニットの種類によって異なります。グラフィックアイ3000シリーズと4000シリーズとは、電源の制限や配線方法が異なります。グラフィックアイ・コントロールユニットの取付・取扱説明書も併せてご覧ください。

1. 電源をオフにします。
2. 電線の被ふくを約10mmむいてください。
3. 上の記述を参考に配線してください。下図はグラフィックアイ4000シリーズの配線を示しています。



接点出力端子-GRX-CCO-8 からAV装置へ

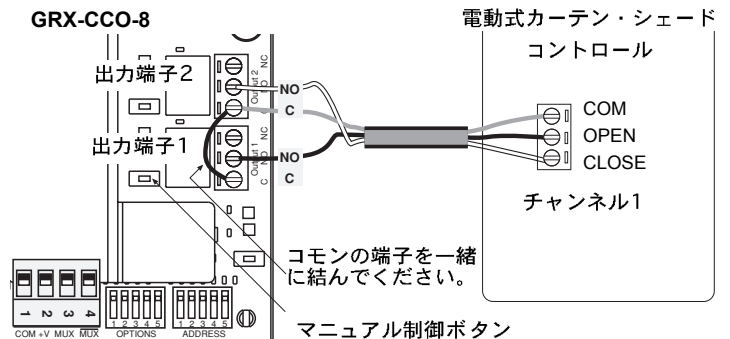
1. どの接点を通常オープン (NO) 又は通常クローズ (NC) に配線するかは、AV装置の取扱説明書を参照してください。図は通常オープンの接点配線を表しています。
2. GRX-CCO-8の端子台はCPVS 0.9mmの線を使用してください。図のようにGRX-CCO-8とAV装置を接続してください。
3. 配線を行なったら、マニュアル制御ボタンを使ってシステムが適切に作動していることを確認してください。それぞれの出力に対応しているボタンを押してリレーを閉じます。マニュアル制御ボタンはオプションスイッチの設定に従ってGRX-CCO-8を操作します（機能設定-ゾーン制御を参照してください）。
4. 配線完了後、カバーを取り付けます。



接点出力端子 - GRX-CCO-8 からカーテン・シェードコントロールへ

注：電動式カーテン・シェードチャンネルの数を設定し、かつ電動式カーテン・シェードチャンネルごとの出力数を設定します。これはGRX-CCO-8の配線方法に影響します。詳細は機能設定を参照してください。

1. どの接点を通常オープン (NO) 又は通常クローズ (NC) に配線するかは、電動式カーテン・シェードコントロールの取扱説明書を参照してください。図は通常オープンの接点配線を表しています。
2. GRX-CCO-8の端子台はCPVS 0.9mmの線を使用してください。図のようにGRX-CCO-8と電動式カーテン・シェードコントロールを接続してください。
注：コモン端子は図のように結んでください。
3. 配線を行なったら、マニュアル制御ボタンを使ってシステムが適切に作動していることを確認してください。それぞれの出力に対応しているボタンを押してリレーを閉じます。マニュアル制御ボタンはオプションスイッチの設定に従ってGRX-CCO-8を操作します（機能設定-ゾーン制御を参照してください）。
4. 配線完了後、カバーを取り付けなおします。



機能設定



警告！ 電動式カーテン・シェードを制御する場合、GRX-CCO-8 はオープンとクローズ出力端子が同時に閉じるように設定できます。但し、一部の電動式カーテン・シェードコントロールでは、オープンとクローズの両方の出力端子を同時に閉じるとモーターが破損するおそれがあります。電動式カーテンシェードコントロールの取扱説明書を参照のうえ、正しくGRX-CCO-8 を設定してください。

コントロール方法の設定（ゾーン制御又はシーン制御）

GRX-CCO-8 は、ゾーン制御又はシーン制御のいずれかの方法で操作できます。ゾーン制御ではGRX-CCO-8 の出力はグラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンによって制御されます。出力は電動式カーテン・シェードチャンネル又は個別出力としても設定できます。詳細は **機能設定-ゾーン制御** を参照してください。

シーン制御の場合、グラフィックアイ・コントロールユニットで選択されたシーンによって、GRX-CCO-8 の出力端子が1つ閉じられます。詳細は **機能設定-シーン制御** を参照してください。

ゾーン制御で操作するには、まずアドレススイッチ5をオフにします。次に、**機能設定-ゾーン制御** に進んでください。



GRX-CCO-8 をシーン制御で操作するには、まずアドレススイッチ5をオンにします。次に **機能設定-シーン制御** に進んでください。



機能設定-ゾーン制御

(シェード対応グラフィックアイが必要になります。)

- 操作モードを選択するにはオプションスイッチを設定します。
- 出力端子は、全てを一時的又は継続してONになるように設定できます。
- 電動式カーテン・シェードチャンネルはオープンとクローズ出力端子、又は、オープン、ストップ、クローズ出力端子に設定できます。電動式カーテン・シェードのチャンネルに必要な出力端子の数についてはシェードコントロールの取扱説明書を参照してください。
- ストップ機能を設定してください。電動式カーテン・シェードの取扱説明書を参照してください。
- 電動式カーテン・シェードチャンネルとして使用しない出力端子は個別の出力として制御できます（例えば、GRX-CCO-8 を2チャンネルの電動式カーテン・シェード出力接点に設定し、各チャンネルに2つの出力がある場合、個別出力として利用できる出力端子は4つ残ります）。割り当てられたグラフィックアイ・コントロールユニットゾーンの照度がゼロより上になると、出力端子は閉じられます。

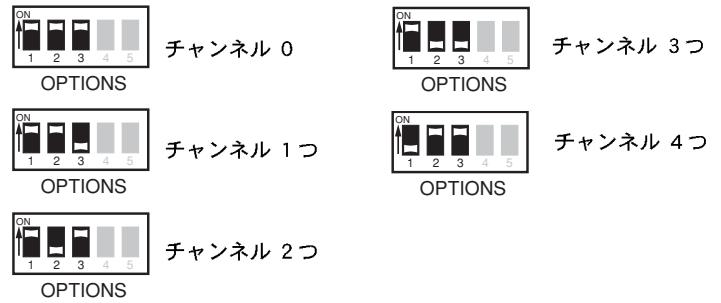
	ON 1 2 3 4 5 OPTIONS	ON 1 2 3 4 5 OPTIONS	ON 1 2 3 4 5 OPTIONS	ON 1 2 3 4 5 OPTIONS
カーテン・シェードの出力構成	オープン クローズ	オープン クローズ	オープン クローズ	オープン ストップ クローズ
出力の種類	継続出力	一時的出力	一時的出力	一時的出力
ストップ機能	両方の出力がオープン	オープンとクローズが同時にパルス*	最後にパルスがあった出力	専用ストップ出力のパルス

電動式カーテン・シェードチャンネルの設定（ゾーン制御のみ）

コントロール方法がシーン制御に設定されている場合、**機能設定-シーン制御** を参照してください。

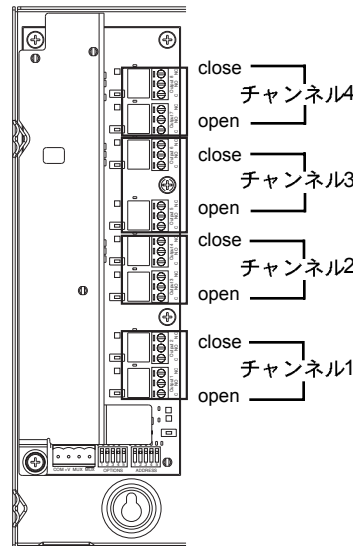
電動式カーテン・シェードチャンネル数は0~4に設定できます。GRX-CCO-8が電動式カーテン・シェードを制御しない場合、チャンネル数は0としてください。

オプションスイッチの1、2、3を使ってチャンネル数を設定します（下図を参照してください）。

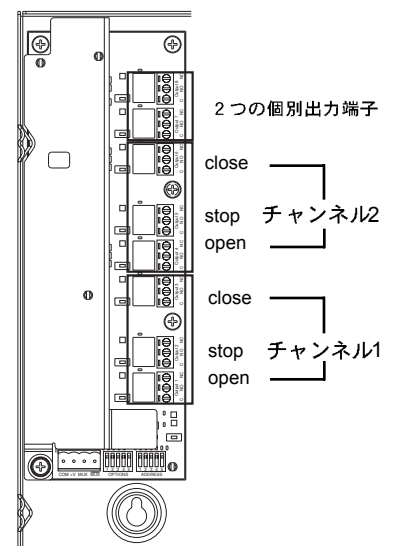


注意： 電動式カーテン・シェードのチャンネルあたり3つの出力端子があるように設定される場合、カーテン・シェードのチャンネル数は最大2つです。

1チャンネルあたり2つの出力端子











1チャンネルあたり3つの出力端子



* 機能設定のはじめにある 警告を参照してください。

機能設定- シーン制御

- グラフィックアイ・コントロールユニットのシーン範囲を選択するにはオプションスイッチを設定してください。次の表を参照してください。
- どのシーンがどの出力と対応するか設定します。複数の出力を同時に閉じることはいけません。

出力	出力							
	1	2	3	4	5	6	7	8
 OPTIONS	シーン 1	シーン 2	シーン 3	シーン 4	シーン 5	シーン 6	シーン 7	シーン 8
 OPTIONS	シーン 5	シーン 6	シーン 7	シーン 8	シーン 9	シーン 10	シーン 11	シーン 12
 OPTIONS	シーン 9	シーン 10	シーン 11	シーン 12	シーン 13	シーン 14	シーン 15	シーン 16
 OPTIONS	シーン 13	シーン 14	シーン 15	シーン 16	シーン 1	シーン 2	シーン 3	シーン 4
 OPTIONS	シーン 1	シーン 2	シーン 3	シーン 4	シーン 5	シーン 6	シーン 7	オフ
 OPTIONS	シーン 5	シーン 6	シーン 7	シーン 8	シーン 9	シーン 10	シーン 11	オフ
 OPTIONS	シーン 9	シーン 10	シーン 11	シーン 12	シーン 13	シーン 14	シーン 15	オフ
 OPTIONS	シーン 13	シーン 14	シーン 15	シーン 16	オフ	シーン 1	シーン 2	シーン 3

- GRX-CCO-8は一時的又は継続的な出力を選択できます。



継続的な出力。対応するグラフィックアイ・コントロールユニットシーンが選択されている限り、対応するGRX-CCO-8出力端子は閉じられます。



一時的な出力。対応するグラフィックアイ・コントロールユニットシーンが選択されている時、対応するGRX-CCO-8出力端子は約0.5秒閉じられます。

- GRX-CCO-8の出力をどのように反応させるかを選択します。詳細はGRX-CCO-8をグラフィックアイ・コントロールユニットに割り当てる（シーン制御）を参照してください。



GRX-CCO-8の出力端子は、対応する全てのグラフィックアイ・コントロール上の同じシーンが操作された場合に閉じられます。



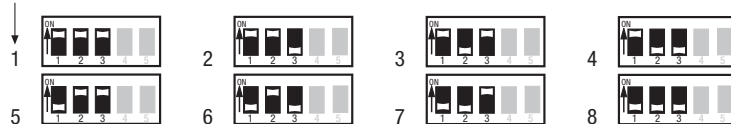
GRX-CCO-8に対応するグラフィックアイ・コントロールユニットのシーンが操作されると、対応する出力端子は閉じられます。（シーンボタンが選択されるたびに、対応する出力端子が順次閉じられます。）

GRX-CCO-8 アドレスの設定

GRX-CCO-8は、グラフィックアイ・コントロールユニットと一緒に作動させるため、アドレスの設定が必要です。

- GRX-CCO-8は、8つのシェードコントロールアドレスのうちの1つを使用します。

アドレス

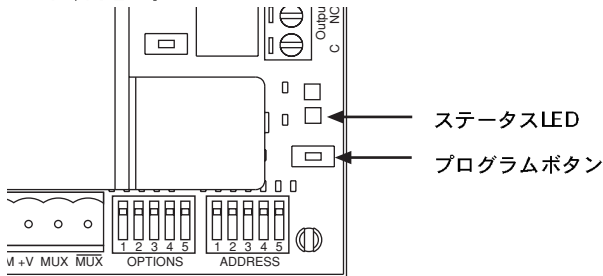


注意： GRX-CCO-8は、補助コントロールのアドレスは使用しません。

システムの通信

出力をゾーンに割り当てる - ゾーン制御の場合 - (シェード対応グラフィックアイが必要になります。)

1. グラフィックアイ・コントロールユニットの負荷タイプを設定します。
- 電動式カーテン・シェードを制御する場合は、それぞれグラフィックアイ・コントロールユニット上のゾーンの負荷タイプをACシェードに設定します。詳細は GRAFIK Eye の取扱説明書を参照してください。



- 個別出力として使用する場合は、ACシェード又は Sivoia™ 以外ならどの負荷タイプに設定してもかまいません。指定ゾーンの照度がゼロより上になると、出力端子は閉じられます。

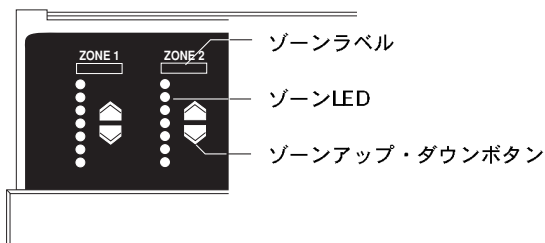
2. プログラミングモードの起動

- ステータスLEDが点滅しなくなり、チャンネル1の出力LEDが循環しはじめるまで（個別出力の場合は点滅しはじめるまで）、GRX-CCO-8のプログラムボタンを約3秒間押し続けます。

3. GRAFIK Eye ゾーンに電動式カーテン・シェードチャンネル又は個別出力を割り当てます。

- この出力端子が割り当てられるグラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンの、ゾーンアップボタンを押してください。グラフィックアイ・コントロールユニットのゾーンLEDが点灯します。（割当てを解除する場合はゾーンダウンボタンを押します）。図を参照してください。

4. 次のGRX-CCO-8 電動式カーテン・シェードチャンネル又は個別出力を選択します。



- 次の出力端子を割り当てるには GRX-CCO-8 のプログラムボタンを押します。このチャンネルのLEDが全て循環しはじめます（出力端子が個別出力の場合は点滅）。

5. 残りの GRX-CCO-8 電動式カーテン・シェードチャンネル又は個別出力端子を割り当てます。

- ステップ3と4を繰り返して残りの GRX-CCO-8 のチャンネル又は出力を割り当てます。

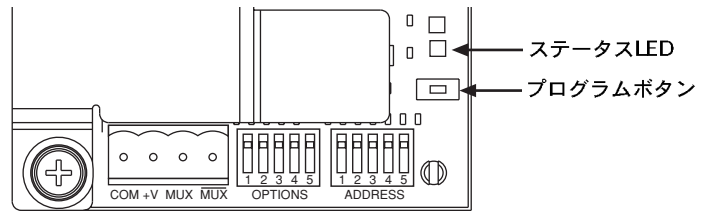
6. プログラミングモードの終了

- ステータスLED が点滅しはじめ、出力LEDが循環しなくなるまで、GRX-CCO-8にあるプログラムボタンを約3秒間押し続けます。

GRX-CCO-8 をグラフィックアイ・コントロールユニットに割り当てる - シーン制御の場合 -

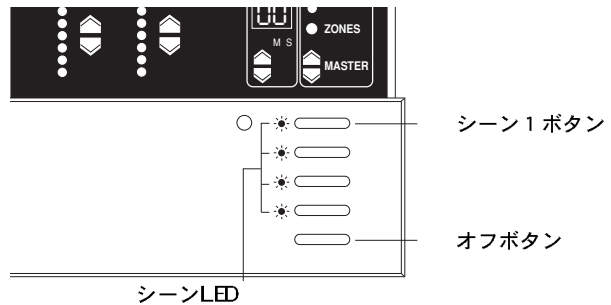
1. プログラミングモードの起動

- ステータスLEDが点滅しなくなり、出力LEDが全て循環しはじめるまで、GRX-CCO-8のプログラムボタンを約3秒間押し続けます。



2. GRX-CCO-8をグラフィックアイ・コントロールユニットに割り当てます。

- シーンLED が一斉に点滅するまで、GRX-CCO-8 を割り当てたいグラフィックアイ・コントロールユニットのシーン1ボタンを押し続けます。（GRX-CCO-8の割り当てを解除するには オフボタンを押します）。図を参照してください。



3. GRX-CCO-8を残りのグラフィックアイ・コントロールユニットに割り当てます。

- GRX-CCO-8 が割り当てられる各グラフィックアイ・コントロールユニットに対し、ステップ2を繰り返します。

4. プログラミングモードの終了

- ステータスLED が点滅しはじめ、出力LEDが循環しなくなるまで、GRX-CCO-8にあるプログラムボタンを約3秒間押し続けます。

限定保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用にあたっては、不具合のあるユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細はルートロンアスカ株式会社までご連絡ください。（郵便番号 107-0052 東京都港区赤坂 1-9-20 第16興和ビル南館4階）
本保証は単一の明文規程とし、商品化の黙示保証及び日本の民法（瑕疵担保）のもとでの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取り付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関係する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社が、ユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接または間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

Lutron 及び GRAFIK Eye は登録商標です。

© 2004 Lutron Electronics Co., Inc.

www.lutron.com
www.lutron.com/japan

米国本社
Lutron Electronics Co. Inc.
Tel: (610) 282-3800
Fax: (610) 282-3090

日本本社
ルートロンアスカ株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂1-9-20
第16興和ビル南館4階
Tel: (03) 5575-8411
Fax: (03) 5575-8420
フリーダイヤル:(0120) 083417
E-mail: asuka@lutron.com

商品型番	GRX-CCO-8-JA
保証期間	お買い上げより1年間 (one year)
お買い上げ日	
取扱販売店印	

Lutron Electronics Co., Inc. Made and printed in U.S.A. P/N 040-20506 Rev.A 4/04